

OKITAMA MAP

ものがたりの案内人：「卯の花姫」



三淵溪谷には、前九年の役(1051~1062年)で源義家に討たれた陸奥の豪族 安倍貞任の娘「卯の花姫」が身を投げて龍神となったとの伝説が残されています。伝統芸能の長井黒獅子はその化身と言われています。

長井市 A 總宮神社



県内屈指の大社であり、長井市の安寧と郷土の発展、治水をつかさどる神として多くの信仰を集めています。また、總宮神社の獅子舞は、長井の獅子舞の起源といわれています。

小国町 B 大宮子易兩神社



大宮神社は大巳貴命(おおなむちのみこと)を、易神社は国常立尊(くにのこたちのみこと)、高皇靈尊(たかみむすびのみこと)、神皇産靈尊(かみむすびのみこと)及び木花姫姫命(このはなのさくやひめ)を祀っています。安産、子授かり、子育ての神として有名です。

白鷹町 C 荒砥八乙女八幡神社



八幡太郎義家の戦勝祈願が創建といわれ、この時に八人の乙女が舞を奉納したことから八乙女八幡と呼ばれるようになりました。境内には荒砥城の土塁が残っています。

白鷹町 D 白鷹山虚空蔵尊(こくうぞうそん)



白鷹山山頂に鎮座し、上杉鷹山が揮毫(きごう)した山号額があります。鷹山は1774年に下長井巡覧の折に白鷹山に登り、虚空蔵堂を参拝しました。(登山道 徒歩約1時間~)

飯豊町 E 岩倉神社



かつて飯豊山信仰の拠点として栄え多くの道者が訪れ、上杉家代々の米沢藩主の奉納木札が残されています。境内の仁王門・仁王像は足の守護仏であり、飯豊山に登る多くの人が足腰の無事を祈願し、参拝します。

飯豊町 F 常福院



本尊である不動明王三尊像は、全国的に見てもその大きさが目をひきます。江戸時代初期に制作された可能性が高いと考えられ、県指定文化財になっています。(見学の際は要予約 TEL:0238-74-2314又は0238-88-3629)



西置賜地域の三十三観音一覧

長井市	a	九野本観音	b	時庭観音	
	c	宮の観音	d	芦沢観音	
	e	五十川観音	f	森観音	
	白鷹町	g	高玉観音	h	深山観音
		i	杉沢観音	j	関寺観音
k		鮎貝観音	l	仏坂観音	
m		広野観音	n	高岡観音	
o		松岡観音			
飯豊町	p	高峰観音	q	黒沢観音	
	r	中村観音	s	秋生観音	

置賜三十三観音の巡礼方法

1. 山門で合掌し一礼して入る
2. 水屋で手を洗い口をそそぎ清める
3. 観音堂にて、お線香やお灯明を供える
※線香台や灯明台のない観音堂では火をつけずにお供えください
4. 納札や写経を観音堂の定められた場所に貼る
5. 参拝(お経やご詠歌などを唱えることも)
6. 朱印所にて朱印をいただく
7. 門前で合掌し一礼して、次の札所へ

置賜三十三観音についてもっと知りたい方は、インターネットで検索、または右記QRコードを読み取りください。

置賜三十三観音 検索

凡例

	JR山形新幹線		麵店舗
	JR在来線		神社仏閣
	山形鉄道フラワー長井線		置賜三十三観音
	高速道路		やまがた百名山
	国道		

日本一長い無料トンネルを通して山形県・置賜へ